

# I J 学級通信

西 東京市立青嵐中学校  
校長 湯 浅 泰 美  
I J学級 学級通信 No. 19  
令和6年 9月 30日 (月)

## 都立志村学園 見学

I J学級の1・2年生たちはキャリア教育の一環として、9月20日(金)に都立志村学園高等部へ上級学校訪問に行きました。普通科と就業技術科の違いや特色などについて、スライドや動画を通して説明していただいた後、実際に校内を見学したり、体験をしたりしました。校内見学では「食品加工コース」や「流通・都市農園芸サービスコース」など職業に関する専門教科について、各コースの生徒が説明してくれ、中には青嵐中学校の卒業生もいました。授業見学でも青嵐中学校の卒業生が元気に頑張っている姿を見ることができて、皆喜んでいました。体験では、「介護・コミュニケーションコース」の授業を受講し、車いすの介助体験や専用ゴーグルを着用し視覚不自由の人の疑似体験を行いました。

この見学をきっかけに、1・2年生の進路への関心が一層高まったように感じます。進学先を決めるのは、保護者や先生ではなく自分です。2年生はもちろんのこと、1年生も自分の進路、自分の生き方についてしっかり考え、興味のある高校には積極的に足を運んでほしいと思います。

### 『志村学園』 2年I学級 S.Aさん

私は志村学園の就業技術科に行き、学校見学をしました。学校が広くて、迷子になりそうでした。そしてとてもきれいな校舎内でした。見学中には卒業生の先輩にも会えてよかったです。

就業技術科で気に入ったところは、清掃です。学校の隅々まで掃除をされていてとてもびっくりしました。学校までの道のりはとても大変でした。特に、電車からバスに乗り換えをしなくてはならないのがとても疲れました。道のりを経験して、3年間通っている人はすごいなと思いました。

志村学園では、体験も行いました。体験内容は、車いすと高齢者の視野の体験を行いました。車いすに乗って思ったことは、目線が低くなりとても怖さを感じました。高齢者の視野の体験では、視界が黄色くて見えづらさがありました。どちらもよい体験になりました。

### 『すごかった高校見学』 1年J学級 T.Y

9月20日に都立志村学園に見学に行きました。板橋区にある高校なので電車とバスで行くのが大変でした。そんな志村学園では、就業技術科について学んできました。最初は、就業技術科とは何なのかと思っていました。しかし、実際に行ってみると、カフェやレストランでお客様を呼んでいたりと、高齢者の接し方の勉強をしていたりして、素敵だと思うのと同時に、こんな学校行ってみたいと思いました。

学べる学科には、食品加工コース、ビルメンテナンスコース、流通・都市農園芸サービスコース、介護・コミュニケーションコースがあり、介護・コミュニケーションコースを体験させてもらいました。体験では、僕たちも高齢者の人になったつもりで行いました。目がぼやけて手で物をとるのが難しくなっていたのでびっくりしました。あとは、車いすに乗って介助を体験しました。正直暇だなと思いました。また、いろいろな体験をしてみたいです。

